



いのせ あけみ
猪瀬 朱美 議員
(未来の佐野を明るくする会)



男女共同参画の視点を取り入れた 防災対策について

Q 災害時の避難所における性暴力、盗撮等を予防するための対応策について伺いたい。

A 市長

避難所における性暴力、盗撮等を防止するためには、環境づくりが重要であると認識しています。具体的には、男女別の更衣室、トイレ、女性専用の授乳スペースの確保や照明の設置、死角となる場所の点検など、防犯に配慮した避難所環境の整備が挙げられると考えています。

また、避難所の運営においては、避難者同士による見守りや巡回など、自主防災組織や地域の方々の協力を得ながら、防犯対策を講じることにも必要になると考えています。今後、毎年、土砂災害警戒区域を有する地域で行う土砂災害防災訓練や、来年度実施予定の総合防災訓練といった機会を捉え、実践的な避難所運営訓練の実施を検討しています。

その他の質問

☆さのまるエコ・アクション・ポイントについて

及び対応力の向上を図りたいと考えています。



はぎわら まさお
穂原 政夫 議員
(令和みらい)



一級河川の旗川に関する整備計画について

Q 旗川水域の氾濫に対する当該地域の市民の思いを把握しているのか、本市としてどのように捉えているのか伺いたい。

A 都市建設部長

当該地域については、7月17日の豪雨による越水被害の情報を受け、市職員が現地確認をした際、住民の方から、また家が浸水することへの不安、早く河川の整備をしてほしいとの話を伺っています。本市としても、当該地域にお住まいの方々の不安や要望を把握しており、早急な整備が必要な箇所と捉えています。

そのため、当該地域の方々からの思いを県へ伝えるとともに、現地確認や協議をした上で、河川整備の促進をお願いしているところです。

その他の質問

☆こどもまんな社会と、かえで義務教育学校について



おぐら けんいち
小倉 健一 議員
(政友みらい)



施設一体型義務教育学校整備の検証について

Q このたび、佐野市内在住の元小・中・高校長先生らで組織される「佐野市の学校づくりを考える会」より要望書が提出されている。要望書の内容と受け止めについて伺いたい。

A 教育部長

主に次の4点のご要望をいただいています。1つ目は、施設一体型義務教育学校の成果や課題について、アンケート等により義務教育学校とほかの小中学校との客観的な比較検証を実施すること。

2つ目は、学校統合の際は、施設一体型のほか、多様な選択肢を検討すること。

3つ目は、検証結果を公表し、地域住民と十分に対話しながら統合を進めること。

4つ目は、統合対象の学校ごとに保護者の意向を確認することです。

これらのご要望を真摯に受け止め、今後は検証委員会の結果を踏まえながら、地域の皆様と対話を重ね、丁寧に義務教育学校の整備に取り組んでいきます。

その他の質問

☆令和8年7月集中豪雨について